

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第154号

発行: 平成30年9月7日



*特産品シリーズ*甘みと旨味が凝縮された金武町産の絶品うなぎ（福花原養鰻場）

主な内容

一般質問 2~14P

伊藝菊博／吉野 潤／仲村広美／池原政文／大城一之／外間慎仁／伊藝直樹

伊藝高志／安富信武／前田健次／伊芸政男／仲間トム／崎浜秀幸

平成30年第4回（6月）定例会 15~18P

町村議会議員・事務局職員研修 他 19~20P

◆発行: 金武町議会 ◆編集: 議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292 有線電話 8-2292
金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.okinawa.jp

きんてん（均霧）とは ひと うるお 「均しく霧う」という意味で町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行第1号の際に命名しました

ホームページは。
吉野議員 観光協会独自の

ツト等の情報を整理し、積極的な情報発信を行い、誘客に努めていく。
ホームページは。

町長 観光協会と連携して*SNSで町の観光情報の発信に取り組む考えはない。

町長 本町の魅力を最大限発信できる観光大使の設置を予定している。

※SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)人とのつながりを促進・サポートするコミュニケーション型の会員制サービス

吉野議員 観光協会の今後の活動方針は。

吉野議員 芸能人の撮影がある場合、問い合わせはあるか。

吉野議員 保育士や学校の先生は勧奨接種を受けたか。

吉野議員 観光客やイベントなどへの影響は。

仲間一町長 活気あふれる産業のまちづくりに向け、町と連携した観光業の振興、やイベント等の収益事業の充実を図る。

吉野議員 芸能人の撮影がある場合、問い合わせはあるか。

吉野議員 保育士や学校の先生は勧奨接種を受けたか。

吉野議員 調理員の健康診断や毎月の検便を実施、作業前に手指の洗浄消毒を行っている。まな板などの調理器具は用途別に使用し、その後は殺菌・洗浄・乾燥後、専用保管庫に保管して衛生管理に努めている。

吉野議員 観光協会の今後の活動方針は。



観光ポータルサイト



吉野潤議員

独自のホームページではなく町の観光ポータルサイトの活用を金武町観光協会と連携して運用していくといい。

安富祖勧 商工観光課長

麻疹(はしか)対策

吉野議員 たんぽフェスタの影響は。

学校給食における食の安全対策

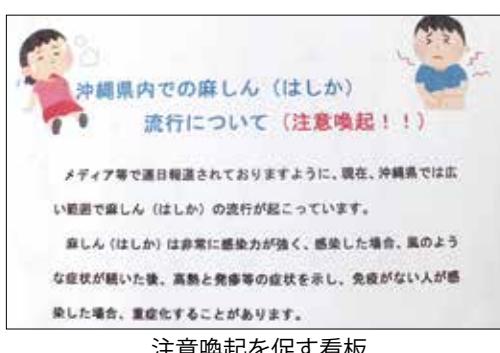
吉野議員 町内で発病者は3名確認されている。発生後の町の対応は。

吉野議員 給食への異物などの混入は。予定どおり実施したが、注意喚起を促す看板を設置して対応を行った。

安富祖勧 商工観光課長

吉野議員 給食への異物などの混入は。平成27年度2件、28年度4件、29年度2件あった。内容は、ビニール片3件、虫3件、金属片2件である。

比嘉貴一教育長



注意喚起を促す看板

原因は、給食センターの人為的なものが3件、機械の劣化等によるものが2件、納入業者によるものが3件となっている。

吉野議員 食中毒等の対策は。

吉野議員 給食への異物などの混入は。

原因は、給食センターの人為的なものが3件、機械の劣化等によるものが2件、納入業者によるものが3件となっている。

教育長 調理員の健康診断や毎月の検便を実施、作業前に手指の洗浄消毒を行っている。まな板などの調理器具は用途別に使用し、その後は殺菌・洗浄・乾燥後、専用保管庫に保管して衛生管理に努めている。

池原議員 町民への説明会等どう考えているか。

町長 施設の移設計画から受け入れまでの経緯等については、各区行政懇談会や広報金武を活用して説明し、周知していく。



池原政文議員



ゆんたく市場付近 (午前8時15分頃)

仲間一町長 施設が移設することにより、施設整備に係る工事車両や基地従業員の通勤に係る車両の増加が予想され、交通渋滞等による住民生活への影響が懸念される。

池原議員 町民生活に及ぼす影響はどのようなことが想定されるか。

嘉手納以南の米軍施設返還統合計画の受け入れ

金城司企画課長 4車線は交通量による基準がありそれを上回ることで4車線化となる。朝は一時的な時間帯だが基準をクリアしている。

池原議員 国道3車線の考えもあるか。

町長 3車線の案も話し合いで出ていている。

池原議員 平成31年度予算の概算要求を沖縄防衛局に行っている。

町長 平成31年度予算の概算要求を沖縄防衛局に行っている。

池原議員 親田原耕作道は

町長 事業説明会を2回実施している。その際、維持管理は区で行う前提で水使用料、維持管理について協議を行った。



伊芸区親田原の水田

池原議員 伊芸区や受益者と維持管理面などの協議は。

池原議員 親田原耕作道の整備計画との調整は。

農林水産課長 耕作者と区に説明会を行っている。

町長 障がい者が平成27年度相談件数、実施件数ともに実績なし。28年度相談件数1件、実施件数は0件。29年度相談件数は1件、実施件数0件。

高齢者は、平成27年度相談件数5件、実施件数が5件。28年度相談件数が4件、実施件数3件。29年度相談件数、実施件数ともに実績なし。

池原議員 交通渋滞が一番懸念されているが、国道4車線整備の考えはないか。

伊芸地区水田かんがい排水事業

池原議員 平成30年度に事業を実施していく考え方。

糸村昌敏農林水産課長 既設の排水溝を活用して処理をしていく。

池原議員 65歳以上と障がい者の過去3年間の相談件数及び実施件数の状況は。

池原議員 説明会は地権者に対してもなれど、受益者なのか。

外間議員

保育士不足対策

年数や研修受講修了者等を対象に月額5000円から4万円の待遇改善を実施している。公立園は対象外となっている。

善の取り組み状況は。

町長 私立園に対し、経験年数や研修受講修了者等を対象に月額5000円から4万円の待遇改善を実施している。公立園は対象外となっている。

外間議員 保育士の待遇改



こども園で働く保育士



牧港補給地区

拡大と人材育成を目的とし

外間議員 若者の定住促進の施策、取り組み内容は。

町長 雇用の場の創出として金武町空き店舗対策事業やギンバル訓練場跡地への企業の誘致、町民の雇用の

設計10施設となり就学前児童を受け入れる環境づくりが整備された結果、待機児童は0となっている。

仲間一町長 平成30年4月現在、公立・私立こども園、保育所、小規模保育施

き月額20000円の加算を適用している。

外間議員 町の待機児童数と対策、取り組みは。

子育て支援の拡充



外間 慎仁 議員

は。

町長 本年度から公立園は報酬月額に経験年数、取得技能に応じた加算制度を設けている。内容は、3年以上の現場経験者を有する保

育教諭に対し月額8000円を加算、乳児保育や幼児教育、障がい児保育など9分野のキャリアアップ研修修了者に対し、1分野につ

名で、金武町に住所を有する者が111名、約18%である。

町長 日本人雇用が650

線化が早期実現できるよう訴えていきたい。

金武町就活支援センターの平成29年度実績としましては、利用者数が402人、就業者数が32名となっている。

外間議員 要望事項は町当局だけではなく議会として動くべきだと考えているが。

キャンプ・ハンセンへの倉庫群受け入れ

外間議員 現在、キャンプ・ハンセンの町内雇用はどれくらいか。

町長 議会の方でも要望ができるのであればぜひお願ひしていきたい。

また、町民が安心して結婚、子育てできる環境の創出として、こども医療費助成の18歳までの対象年齢拡充や待機児童の解消、給食費の無償化など子育て世代への支援も行っている。

町長 防衛省からやるとの返事をもらっている。あとは内部で敷地選定委員会、建設委員会を設置して備えていきたい。

外間議員 複合庁舎建設事業もしつかり國の方に訴え

ると考えるが町の対策は。ターチエンジから直接米軍

町長 市街地を通らずイン

返事をもらっている。あとは内部で敷地選定委員会、建設委員会を設置して備えていきたい。

外間議員 特に中川地区は若者定住促進が必要だが、中川団地を建設するに当た

儀間権 住民生活課長 これから選定委員会の方で入居優先の話をしていく。

若者の定住促進の施策

外間議員 若者の定住促進の施策、取り組み内容は。

た金武町就活支援センターの設置などを行っている。

訓練が拡張されるものではなく、倉庫や整備工場等の後方支援施設がキャンプ・ハンセン内に整備されるものであり、基地として



伊藝 高志 議員

キャンプ・ハンセン 倉庫群受け入れ

伊藝議員

移設受け入れについての打診があったのはいつか。

仲間一町長 平成29年5月19日に内閣官房長官と面談し移設の受け入れを容認している。

伊藝議員 倉庫や工場を受け入れたとしても演習等まで広がらないか。

町長 この移設計画は騒音や山火事の要因となる演習等の訓練に係る移設整備ではなく、倉庫や整備工場等の後方支援施設がキャン

使用される面積や規模及び訓練が拡張されるものではない。

伊藝議員 中南部の移設跡

地は発展し、移設受け入れ地との格差は広がるばかりである。町として大きな財源である軍用地料に移設で生じる差額を反映させるべきではないか。

町長

県内では返還される基地の跡地利用による振興策が関心を集めているが、町も振興発展していくべきではないと考えており、国に対し町の振興発展に係る施策を要望すると共に軍用地料においても金武町軍の増額等に関する要請を実施していく。

伊藝議員 婦人会や各種団体との連携は。

町長 商工会と連携をし、町内事業所等への訪問指導等を実施している。

伊藝議員 こども園、学校等での指導はしているか。

町長 乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診がある。

幼稚園、小学校、中学校及び高校生については学校保健安全法により学校での児童・生徒の健康診断が義務づけられている。

町民の健康対策

伊藝議員 町民の健康診断の状況は。

伊藝議員 中南部の移設跡の状況は。

町長 特定健診受診率の状況は、国の目標値60%に対応して町は40%である。

伊藝議員 健康に関する指導はしているか。

町長 保健師、管理栄養士による継続した個別指導プログラムを6ヶ月間実施し評価を行っている。

伊藝議員 婦人会や各種団

糖尿病の治療者、治療中断者の割合が県内でも上位にあるため町内医療機関と対象者支援の連携を図り、重症化予防へ向けた体制づくりに努めしていく。

町長 6月6日時点の農業用水の貯水率は金武ダム30%、喜瀬武原ダム80%、屋嘉第1貯水池67%、屋嘉第2貯水池70%、小浜第1貯水池100%、小浜第2貯水池100%である。

伊藝議員 今後の見通しは。

町長 気象情報を注視しながら貯水池の状況を常に確認し町内で取水できそうな河川、泉などの調査も行いながら農業用水の確保に取り組んでいく。

伊藝議員 今後の課題は。

伊藝議員 現在の町の状況は。

伊藝議員 透析患者数の6割が糖尿病を原因とした糖尿病

性腎症が占めており、年々増加傾向にあることから糖尿病の重症化予防を重点課題と考えている。

伊藝議員 6月6日時点の農業用水の貯水率は金武ダム30%、喜瀬武原ダム80%、屋嘉第1貯水池67%、屋嘉第2貯水池70%、小浜第1貯水池100%、小浜第2貯水池100%である。

伊藝議員 今後の見通しは。

伊藝議員 気象情報を注視しながら貯水池の状況を常に確認し町内で取水できそうな河川、泉などの調査も行いながら農業用水の確保に取り組んでいく。

少雨による水対策

伊藝議員 現在の町の状況は。

伊藝議員 6月6日時点の農業用水の貯水率は金武ダム30%、喜瀬武原ダム80%、屋嘉第1貯水池67%、屋嘉第2貯水池70%、小浜第1貯水池100%、小浜第2貯水池100%である。

伊藝議員 今後の見通しは。

伊藝議員 気象情報を注視しながら貯水池の状況を常に確認し町内で取水できそうな河川、泉などの調査も行いながら農業用水の確保に取り組んでいく。



総合保健福祉センターで行われた住民健診

物量の増大に伴
い港湾の機能の対応は。
町長 金武レッド・ビーチ
の訓練場の利用及び移設に
伴う使用に関しては移設計
画には含まれていらない。
現在は「訓練場」として
指定されているが実際は兵
員や物資の積みおろしなど
「港湾」として運用されて

安富議員 町民の負担に見合った福祉、補償の交付金は、施設等所在市町村助成交付金と、施設等所在市町村調整交付金及び再編交付金が町に対して交付されることになる。

沖縄米軍基地返還計画

安富 信武 議員



いる実績があり、町としての防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第9条第1項第3号の「港湾」として指定するよう又要請している。

安富議員 町内全域を対象にして防犯カメラの設置する考えはないか。

安富祖昇 総務課長 平成29年2月22日



新開地に設置した防犯カメラ

2回目の公募も5社の応募があったが該当者なしとなつた。

その後1回目と2回目の公募に参加したグループ1社から、改めてグループ体制の再編成、施設整備、運営管理等を充実させた個別の提案を受けて金武町ギンバル温泉施設運営事業者選

安富議員	温泉施設
約の可能性は。 これまで2回の公募を実施してきた。	町長 これまで2回の公募は2社の応募があつたが、該当者なし

ちゃんと守るように徹底した指導をしていくと司令官から話があった。

安富議員 米兵の20時以降の民間地域への立ち入り禁止、夜間徘徊の防止等を提案する考えがあるか。

町長 軍人としてアメリカ合衆国国民として規律を

ング等を行つてゐる会社である。
レンブラントホールディングスは、ホテルや温泉の運営の管理やコンサルティング等を行つてゐる会社である。
さくらコーポレーションは、アイロムグループの開発事業やコンサルティング

後に事業用定期借地権設定契約を締結することとしている。

形態は。

安富議員 応募会社の運営

町長 アイロームP.M.はメ

ディカルサポート事業を主

に不動産業やコンサルテイ

財産の貸し付けに係る契約は今定例会において議案を提出しております可決された

当たり150円の基準は、**商工観光課長**の企業と契約しているもので、最大の単価が150円から200円という契約内容になつており、それを参考にして150円の設定をしている。

安富祖勸
商工觀光課長
契約期間を30年間で、賃貸
借料を1平方メートル当たり
150円、年額191万
4300円となるが、10年
間は免除するという契約に
なっている。

者に通して行つた結果、自
好と判断した。

12

副町長

前田議員 危険薬品、危険物資等はないか。

池原均 副町長 現時点では燃料施設の計画は聞いていない。

前田議員 燃料の貯留施設の移転はないのか。

車両整備工場等の移設といふことの報告がある。

今後、施設を視察しに行く予定であり、その時に細かい内容等を確認したい。

金城司 企画課長

倉庫群、

具体的な貯蔵品目というのは確認されているのか。

前田議員 倉庫群・工場・施設等のキャンプ・ハンセン移設



前田 健次 議員

いて薬品を取り扱うということは聞いていない。

有害物質に関しては日米地位協定及び環境補足協定の中で仮に使われたとした

としても、安全に取り扱われることになっている。もし

し流出した場合の対処法に

ついては速やかに対処するということになっている。

用負担の軽減を図っている。

店従業員へのワクチン接種の費用補助などの対策は。

町長 職種に限らず補助の対象年齢となる町民が接種補助を受けることができる体制となっている。

前田議員 ネイチャーミライ館や飲食店従業員、施設等への指導等は。

島袋博 保健福祉課長 今回の補助は町民が対象ということになっているので事業所に指導したということではなく、対象になる方は予防接種をしっかりと対策をしてほしいということ

とで周知に努めた。

店従業員へのワクチン接種の費用補助などの対策は。

町長 職種に限らず補助の対象年齢となる町民が接種補助を受けることができる体制となっている。

前田議員 ネイチャーミライ館や飲食店従業員、施設等への指導等は。

島袋博 保健福祉課長 今回の補助は町民が対象とい

うことになっているので事業所に指導したということではなく、対象になる方は予防接種をしっかりと対策をしてほしいということ

とで周知に努めた。

用に充てるため鉱泉浴場における入湯に対し入湯客に入湯税を課するものとする」と定められている。

前田議員 税率は。

町長 入湯税の税率は地方

税法に基づき「入湯客1人

1日について、150円を

標準とするものとする」となっており、150円に設定予定である。

前田議員 町民に対して別入湯料金の設定は。

町長 一般客よりも安価な料金設定で計画しており、入湯税を含んだ料金で一般

客が1000円、町民が800円、ホテル宿泊者が600円となっている。

麻しん(はしか)・風しんの任意予防接種の助成

接種費用 11,523 円

対象年齢	自己負担額	助成額
2歳～19歳未満	なし	11,523 円
19歳以上～昭和52年生まれ	1,000 円	10,523 円

温泉施設

前田議員 入湯税の課税は

と考えているか。

町長 地方税法に「鉱泉浴場所在の市町村は環境衛生

施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費

を全額助成、19歳から41歳については1000円の自己負担で接種できるよう費

ンターの浴場は廃止になる。

前田議員 雇用効果見込は。

安富祖勧 商工観光課長

80名から100名の雇用計画である。

前田議員 保健福祉セン

キヤンプ・ハンセン第3
線化、県道104号線沿い
国道のうるま市以北の4車

また、今年度に入つてか
らは2本目のバスを乗車し
てきました。

早期の渋滞緩和を図るた
めの対策として5月2日の
「北部地域の道路網の整備
促進並びに離島架橋の早期
実現に向けた決起大会」で
国道のうるま市以北の4車

の通勤・通学者や沖縄自動
車道を利用し通勤するキヤ
ンプ・ハンセン関係者等の
車両が大きな要因の1つに
なっている。

伊芸議員 朝夕の通勤、通
学、帰宅時に町内で慢性的
な交通渋滞が続いているが、
その対策は。

仲間一町長

町内外から

の通勤・通学者には少
なくとも影響は出ていると
考えるが学校はどのような
対策をとっているか。

国道329号の渋滞緩和



伊芸 政男 議員

伊芸議員 バス等を利用し
て通学している生徒には少
なくとも影響は出ていると
考えるが学校はどのような
対策をとっているか。

比嘉貴一 教育長

交通渋

滞による路線バスの到着時
刻の遅延によって中学校で
は登校時刻に間に合わない
生徒が増えるなどの影響が
昨年の2学期頃から見られ
るようになつた。



1便目のバスで登校する中学生

ゲート付近のスマートイン
ター整備について要請して
いる。

た場合でもバス会社に運行
の遅延を確認した上で遅刻
の取り扱いをしないことと
している。

交通安全対策

伊芸議員 停止線の表示は
されているが、外国人もい
るので「STOP」の表示

伊芸議員 夕方の帰宅時に
国道329号の屋嘉からう
るま市向けに交通渋滞が起
きている。これを避けるた
め、ゴールデン・サン・ビー

チホテル付近の農道を通り、
集落内の町道屋嘉14号線を
通過する車両が増加してい
る。そのため、屋嘉42号線
との交差点で交通事故がた
びたび発生している。早急
に対策すべきと考えるが。

町長

町道屋嘉14号線と屋
嘉42号線の交差点の交通事

故は接触事故が最近3年間
で5件あつた。この交差点
に2基のカーブミラーを設
置しているが交通量を考慮
に入れると注意喚起の看板
や停止線、ハンプの設置に
ついて検討し、交通安全対
策に取り組んでいく。



町道屋嘉14号線と42号線の交差点

町長 注意喚起の看板は英
語版も含めて必要かと考え
ている。

伊芸議員 看板が必要では。

企画課長 倉庫地区がおおむね平成31年までに移設されることになるので遅くとも31年度中に施設が完成すると考えている。

企画課長 金城司企画課長 年度に移設受け入れ表明している。

企画課員 金城司企画課長 年度に移設受け入れ表明している。

米軍再編に伴うキャンプ・ハンセンへの倉庫群受け入れ



仲間トム議員

年が返還となっている。その前に移設されることになるので遅くとも31年度中に施設が完成すると考えている。

年が返還となっている。その前に移設されることになるので遅くとも31年度中に施設が完成すると考えている。

年が返還となっている。その前に移設されることになるので遅くとも31年度中に施設が完成すると考えている。

年が返還となっている。その前に移設されることになるので遅くとも31年度中に施設が完成すると考えている。

年が返還となっている。その前に移設されることになるので遅くとも31年度中に施設が完成すると考えている。

仲間一町長 町は事件・事故が発生した際には、防衛局等の関係機関への要請を行っており、町民の生命と財産、平和な暮らしを守る立場から提供施設外で居住する軍人・軍属の居住者の情報開示についても要請を行っている。

また、キャンプ・ハンセンに配属された新兵に対して、事件・事故の未然防止に努めるよう講話をを行って

きんてん(金武町議会だより)

町の考えは。

訓練、事件・事故について

崎浜議員 基地を永久に背負うということは望ましいものではない。

崎浜議員 町民の間では自然や生活環境への影響など懸念の声が出ている。軍事

米軍施設移設計画



崎浜秀幸議員

崎浜議員 移設による経済効果は。

が変わってくるという考えもある。

損害賠償事件



施設技術部地区

崎浜議員 50年と言われているが町は再度検討する余地がないか。

崎浜議員 50年耐用の施設になると、一方でグアム移転というのもある。この

町長 新たな雇用創出が見込まれる。町はこれまで労務管理機構等に地元優先雇用を積極的に働きかけており、在日米軍従業員への本町出身の雇用促進を図るため広報金武への募集案内の掲載による周知を行っている。

大きな課題であるが一つ一つ解決できる行政としての役割を担っていきたい。

裁判の経過と今後の対応は。

町長 現在までに口頭弁論が2回と弁論準備手続が14回、計16回終了している。第13回以降は那覇地方裁判所名護支部から那覇地方裁判に回付され、複数の裁判官のもと合議制による審理が継続されている。

裁判は現在も係争中であるが勝訴できるように取り組んでいく。

崎浜議員 当時、管理費を含め求めた金額についてはどの程度の額だったのか。

島袋博 保健福祉課長 訴訟の額は8572万2085円ということになつている。

崎浜議員 この額は妥当な金額か。

保健福祉課長 当時見積もりをしてその金額をはじき

出しているので妥当な金額だと思っている。

崎浜議員 この裁判が進む中で町はどのような判断をされているのか。

平成30年 第4回(6月)定例会

平成30年第4回定例会が6月12日(火)に招集され、15日(金)までの4日間の会期で開催された。一般質問は13名の議員が登壇した。

各会計の補正予算や条例改正などの議案が上程され審議を行った。議員から提案された「金武湾港海岸(ギンバル地区)海岸環境整備事業に係る要請決議」「金武町の振興発展と基地から派生する諸課題に関する意見書」は全会一致で可決した。

議決結果は下記のとおり。

平成30年 第4回(6月)定例会 議決結果一覧

件名	議決結果
平成30年度金武町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ5億1,775万4,000円を追加し、補正後の予算総額を95億2,987万2,000円とするもの。補正の主なものは、歳入で土木費国庫補助金の2億6,903万7,000円の増、公共公用施設等整備基金繰入1億308万7,000円の増。歳出で道路新設改良費9,414万6,000円の増、住宅建設費の3億3,852万4,000円の増、公園費の2,124万3,000円の増。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 道路新設改良費、公園費等へ7,552万5,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
平成30年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ135万7,000円を減額し、総額18億7,374万4,000円とするもの。補正の主なものは、人事異動に伴う人件費の減額である。	原案可決 (全会一致)
平成30年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ13万円を追加し、総額を3億9,598万6,000円とする。補正の主なものは、共済費負担金の負担率変更に伴う人件費の増である。	原案可決 (全会一致)
平成30年度金武町水道事業会計補正予算(第1号) 収益的支出の水道事業費用618万円を加え、4億7,904万7,000円とするもの。資本的支出の資本的支出2,200万円を加え2,618万1,000円とする。補正の主なものは収益的支出で人事異動に伴う人件費の増額。資本的支出は国道金武バイパス工事の中川地区配水管布設替工事、外1件の事業費によるもの。	原案可決 (全会一致)
金武町職員の再任用に関する条例の制定について 行政課題への的確な対応能力のある熟年労働者の知識と経験を活用できる体制を整えるため金武町職員の再任用に関する条例を制定するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 金武町職員の再任用に関する条例の制定に伴い再任用職員の給与等を定める必要があるため金武町職員の給与に関する条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町職員の勤務時間、休暇に関する条例の一部を改正する条例について 金武町職員の再任用に関する条例の制定に伴い再任用職員の勤務時間、休暇等について定める必要があるため金武町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について 金武町職員の再任用に関する条例の制定に伴い再任用職員の定年等について定める必要があるため金武町職員の定年等に関する条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)

件名	議決結果
財産の貸付について ギンバル訓練場跡地の町有地を医療・スポーツツーリズム、滞在型観光の推進、雇用の場の創出を図るため、町有地の貸付を30年間のうち10年間を無償で貸し付けるもの。	原案可決 (賛成多数)
工事請負契約締結について 件名：並里・金武（第二期）地区農業集落排水資源循環施設建設工事（機械設備） 契約の相手方：共和化工（株）・（有）山川電工 建設工事共同企業体 契約金額：3億942万円	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について 件名：伊芸地区畠地かんがい施設整備工事 契約の相手方：株式会社 ホカマ・（有）喜本産業 建設工事共同企業体 契約金額：1億7,468万8,400円	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の認定について これまで農道として管理してきた道路を、生活用道路として機能しているため、道路法上の町道81号線として管理することが適切であるため道路法第8条第2項の規定により提案するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の認定について これまで農道として管理してきた道路を、生活用道路として機能しているため、道路法上の町道82号線として管理することが適切であるため道路法第8条第2項の規定により提案するもの。	原案可決 (全会一致)
金武町道路線の変更について 町道屋嘉27号線については道路法第10条第3項の規定により提案するもの。	原案可決 (全会一致)
平成30年度金武町一般会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ261万7,000円を追加し、補正後の予算総額を95億2,987万2,000円とするもの。補正の主なものは歳入が基金繰入金の増、歳出が議会費の増。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 議会費へ261万7,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
金武湾港海岸（ギンバル地区）海岸環境整備事業への御協力方について（お願い） ※詳細は17ページ	原案可決 (全会一致)
金武町の振興発展と基地から派生する諸課題に関する意見書 ※詳細は17ページ	原案可決 (全会一致)

金武町の振興発展と基地から派生する諸課題に関する意見書

平成25年4月に公表された「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」において、嘉手納以南の施設区域の返還対象区域に所在する施設の移設先の一つとして、キャンプ・ハンセンへの移設が計画され、そのうち、キャンプ瑞慶覧の施設技術部地区の倉庫等の移設については、平成26年度に本町は受け入れを表明し、現在移設工事が行われている。

統合計画では、キャンプ瑞慶覧の施設技術部地区を含む、キャンプ瑞慶覧のインダストリアルコリドー、牧港補給地区の3地区から倉庫や整備工場等の移設が計画されており、そのキャンプ・ハンセンのマスター・プランについて平成30年5月11日に日米合同委員会で合意された。

しかしながら、本町は町土の約55%を米軍基地が占めており、米軍基地が町づくりや産業用地の確保等の支障となり地域振興及び開発推進の妨げとなっている。また、昼夜を問わず行われる米軍の飛行訓練及び軍事演習による騒音、山火事、米軍人・軍属による事件事故及び地域の生活環境に与える影響に地域住民は不安を感じているところであり、統合計画によるキャンプ・ハンセンへの施設の移設が、町民にさらなる基地負担を強いるものとなつてはならない。

他方、統合計画における嘉手納以南の土地の返還は、沖縄県全体の基地負担の軽減及び経済振興に繋がるものであると思慮される。県内では、返還される基地の跡地利用による振興策に対し関心が集まっているが、同様に移設される施設の受け入れ先である本町も振興発展していくなければならない。

よって、金武町議会はキャンプ・ハンセンから派生する諸課題への具体的な対策の実施及び本町の振興発展のため、下記事項について速やかに実現されるよう強く要請し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

- 1 金武町複合庁舎建設事業を実現すること
- 1 キャンプ・ハンセンから沖縄自動車道入口付近へのアクセス道路の新設を早期に実現すること
- 1 キャンプ・ハンセン内再編関連工事及び渋滞緩和対策工事への町内業者を優先活用すること
- 1 キャンプ・ハンセンにおける雇用は町民を優先すること
- 1 金武レッド・ビーチ訓練場を防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第9条第1項第3号の港湾に指定すること
- 1 国道329号の渋滞緩和を図ること
(うるま市から金武町区間国道329号4車線化)

平成30年6月15日
金武町議会

あて先 内閣官房長官 外務大臣 防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣
沖縄防衛局長

金武湾港海岸（ギンバル地区）海岸環境整備事業へのご協力方について（お願い）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本議会に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本町では沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業の活用により、ギンバル訓練場跡にふるさとづくり整備事業と銘打って、「田園と海と川を活かしたウェルネスの里」をコンセプトに将来に向けた壮大な事業を推進しているところです。

当地には、すでに最新の放射線治療機器を備えた金武町地域医療施設（KIN放射線治療・健診クリニック）をはじめ、ヘルスケアーセンター（KINスポーツ・整形クリニック）、フィットティングセンター（株式会社佐喜眞義肢）、海洋療法児童リハビリセンター（ぎんばるの海）、金武町フットボールセンター、金武町ベースボールスタジアムなどが整備され、今年度から温泉施設も着工にこぎつけています。

このエリアで目玉の五つ星ホテル（ヒルトンホテル）は、マレーシア国のデベロッパートロピカーナ社と町で、約800億円の事業をほこるホテルやコンドミニアム等大がかりな施設が計画されています。ホテル完成後は、世界的なホテル経営で名高いヒルトン社とトロピカーナ社はすでに契約（平成25年7月30日）を交しており早期の完成が望まれています。

ホテル着工に関しては、ホテル東側に設置する浜辺のビーチ開発が条件とされており、町では平成23年9月9日にギンバル訓練場跡地海岸整備基本計画の策定業務をスタートさせています。

事業主体の沖縄県では、平成28年9月から平成29年6月にかけて、当ビーチの測量設計を終え、平成29年度予算に事業費約5億円、平成30年度予算に事業費約4億円を計上しています。現在当事業に関する諸々の手続きをほぼ終えていますが、貴組合の岩礁破碎の同意を待っているところであります。

この大型プロジェクトの推進に当たっては、ビーチは必須不可欠の条件であります。

沖縄県で計上された平成29年度予算約5億円の事業費については平成30年度へ繰越されていますが、この6月中に貴組合からの岩礁破碎の同意がとれない場合、確保されていた予算を流すことになり、今後の概算要求も極めて難しいこととなり、本町はもとより近隣の自治体も沖縄観光にも大きな痛手となります。

このような情況の懸念から本町議会では、町当局の苦惱を勘案し、この事業の現状を傍観できないことから全会一致で金武湾港海岸（ギンバル地区）海岸環境整備事業調査特別委員会を平成30年5月1日で設置しております。

これまで委員会では、町当局の進捗状況をみながら、議論を重ねてきましたが、事業のタイムリミットが6月中であることから事業そのものが剣ヶ峰に立たされており、町議会の総意をもって、貴組合にご理解ご協力をお願いする次第です。

どうか貴組合の岩礁破碎の同意について早急に取り組んでくださるよう衷心よりお願い申し上げます。

謹呈

平成30年6月13日
金武町議会

あて先 宜野座村漁業協同組合組合長

米軍倉庫群等の移設に関して意見書を手交

日米両政府が合意している嘉手納より南の米軍施設統合計画で5月11日に公表されたマスター プランについて町長が受け入れを表明したことに伴い、6月定例会ではこの件に関する一般質問が相次いだ。金武町議会ではキャンプ・ハンセンへの移設により懸念される事項への対策や町の 振興発展に関する要請事項をまとめた「金武町の振興発展と基地から派生する諸課題に関する意 見書」(17ページ)を全会一致で可決した。

7月11日、総理大臣官邸に菅義偉官房長官を訪ね、嘉数義光議長が意見書を手交した。嘉数議長は要請項目のうち、現状でも伊芸区、屋嘉区の中学生の登校に支障をきたしている国道の渋滞解消について早期に対策をとるよう要請した。

これに対し菅官房長官は「政府としてはキャンプ・ハンセンへの移設により直接最も影響を受ける金武町の皆さんに対し、生活環境の保全や生活の向上を図る必要がある。ご要望はしっかりと受け止め、私が責任をもって対応する」と述べた。

内閣府、防衛省、外務省にも同様に意見書を手交した。



国道の渋滞状況を聴く(右から)菅義偉官房長官、島尻安伊子内閣府大臣補佐官



意見書を受け取る菅義偉官房長官(左)



防衛省 深山延暉地方協力局長(左)に意見書を手交

町村議会議長・副議長研修会

5月28日(月)、東京国際フォーラムで全国町村議会議長会主催の町村議会議長・副議長研修会が開催され嘉数義光議長と大城一之副議長が参加した。研修会では山梨学院大学大学院研究科長・法学部の江藤俊昭教授が「町村議会議員の議員報酬等のあり方 中間報告」と「町村議会のあり方に関する研究会報告書」と題して講演を行った。また、長崎県小値賀町議会議長と福岡県大刀洗町議会議長、徳島県那賀町議会議長、同町議会改革調査特別委員会委員長の4名が全国町村議会議長会から町村議会特別表彰を受けそれぞれ議会の運営について発表した。



江藤俊昭 氏

北部市町村議会議長会 視察研修

5月29日(火)から6月1日(金)までの日程で北部市町村議会議長会が青森県で視察研修を行い嘉数義光議長と上原浩事務局長が参加した。青森県では平均寿命を引き上げることを目標に「短命県脱出岩木健康増進プロジェクト」を立ち上げ認知症・生活習慣病などの早期発見を可能にし、10年後の理想とする社会の実現に向け取り組んでいる青木町の健診会場を視察した。



北部市町村議会議員・事務局職員研修会

7月5日(木)、大宜味村農村環境改善センターにおいて北部市町村議会議員・事務局職員研修会が開催された。研修会ではNPO法人やんばる舎理事長の市田則孝氏が「世界自然遺産とやんばるの未来」と題して講演した。その中で動植物の生息種が全国でも一番多く、やんばるは東洋のガラパゴスであるが米軍の実弾演習による自然破壊やヤンバルクイナ等やんばる固有の生物を絶滅の危機から守るために生息地保全活動や地元小学校で野鳥観察の実施などの大切さを述べた。

講演終了後には、スポーツレク大会と交流会が開催された。



市田則孝 氏

町村議会正副議長・正副委員長研修会

7月24日(火)、ちゃたんニライセンターにおいて町村議会正副議長・正副委員長研修会が開催された。研修会では琉球大学名誉教授の石川友紀氏が「沖縄移民100年の歴史」と題してこれまでの移民の定義や県出身の移民の経緯、移住先、移民の効果等についての説明があった。また、政治評論家の有馬晴海氏が「舞台裏から見た政治とこれからの政局展望」と題して講演した。その中で2020年の東京オリンピックを境にスーパー・コンビニでの買い物で現金を用いない「キャッシュレス化」が進み決済の仕組みが大きく変わると話した。



有馬晴海 氏



石川友紀 氏

埼玉県議会がフットボールセンターを視察

金武町議会は8月21日(火)、埼玉県議会の人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会の「サッカーの振興について」の研修を受け入れた。社会教育課の担当者からフットボールセンターの概要、これまでの利用実績、キャンプ誘致などについて説明した。



傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。9月定例会は、9月12日(水)開会を予定しております。日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局 有線電話：8-2292 NTT：098-968-2292